



# 深川東京モダン館だより

Fukagawa Tokyo Modankan News



## 懐かしい給食の味！ キッチン松ぼっくり

8月20日(木) 11:45-14:00

### 中華風スパゲッティ

なすのあんかけ

フルーツシャーベット

850 円

揚げパンは 1個50円



写真はイメージです

※受付は当日の10:00から(開館は10:00)  
 ※完売次第、閉店いたします ※ラストオーダーは13:30です  
 ※ご予約はできません ※メニューを一部変更する場合があります

## 8月のカレンダー

開館時間 10:00-18:00

| 月            | 火           | 水  | 木                       | 金                   | 土          | 日  |
|--------------|-------------|----|-------------------------|---------------------|------------|----|
|              |             |    |                         |                     | 1          | 2  |
| 3<br>休館日     | 4<br>おきがる講座 | 5  | 6                       | 7                   | 8          | 9  |
| 10<br>休館日    | 11          | 12 | 13                      | 14                  | 15         | 16 |
| 17<br>休館日    | 18          | 19 | 20<br>キッチン<br>松ぼっくり 営業日 | 21<br>モダン館<br>円楽一門会 | 22         | 23 |
| 24<br>休館日 31 | 25<br>嘶 + 話 | 26 | 27                      | 28<br>おきがる講座        | 29<br>圓橘の会 | 30 |



共催

# 圓橘の会

8月29日(土)15:00～

(開場14:30)

三遊亭 圓橘・萬丸

「山崎屋」

“バラと呼んでる花を別の名前にしても美しい香りはそのまま”  
シェイクスピア『ペニスの商人』

かわうそ

半七捕物帳「河獺」

“あんな小さなともしびがこんな遠くまで光を放つとは!”  
シェイクスピア『マクベス』

予約・当日 3,000円 定員 50名 ※8月15日(土) 10時から受付



共催

# モダン館円楽一門会

8月21日(金)14:00～16:00 (開場13:30)

楽麻呂 楽京 好志朗 好青年 演目は当日のお楽しみ

+ 「深川と落語にちなんだ話」 龍澤 潤

予約・当日 2,000円 定員 50名 ※7月25日(土) 10時から受付



共催

# 噺+話

8月25日(火)14:00～ (開場13:30)

三遊亭歌扇「死神」

+ 龍澤 潤「演題にちなんだ話」

予約・当日 1,500円 定員 20名 ※8月5日(水) 10時から受付



主催

# おきがる講座

江東区の歴史を学ぶ講座です

8月4日(火)14:00～15:30

シリーズそのとき栄一は③東京府会の成立と栄一 〔再〕

※7月25日(土) 10時から受付

8月28日(金)14:00～15:30 深川福住町 ※8月5日(水) 10時から受付

各回とも 受講料: 500円 定員: 50名(要予約) 講師: 龍澤 潤(深川東京モダン館)



## 江戸時代のパナマ運河



田んぼに稲を使った巨大な絵を見たことがありますか？

稲とお米を収穫することが目的ではなく、鮮やかな色に染まった稲と穂を利用した鑑賞の絵で、青森県南津軽郡田舎館村が平成5年に村おこしの為の田んぼアートが出来ました。映像を見て、田んぼに風が吹くとどの様な絵になるのかな？バックは広大な景色なのかな？想像するだけで楽しくなりそう…近場にないかとPCで探してみたら、越谷市と行田市(2025年9月ギネス認定世界最大の田んぼアート)にあることがわかりました。広い田んぼか…？何かないかなと思ったら、見沼通船堀がヒットしましたが、この通船堀はとんでもないものでした。パナマ運河のミニチュア・日本最古で最小の運河でした。パナマ運河は1914年完成、見沼通船堀は1731年完成で、規模は違いますが閘門式運河で、パナマ運河より183年前に実際に年貢米を江戸に運ぶのに利用されていました。仕組みは、2か所に関(閘門)を設け、1.5mずつ水位を上げ

下げし、船を通過させるもので、幅2.7m、船の幅は2.3m程ですが、当時は米俵を150俵から200俵積めたそうで、見沼通船堀から江戸までは3日程度かかったといわれています。

その昔、見沼は大きな沼で、家光の時代に水田確保のため見沼を灌漑用水地にするため、八丁の堤を築き「見沼溜井」が造られると、灌漑用水源は確保されましたが、開発が進み水需要が増え用水不足になります。幕府は溜井に替わる水源として利根川から取水する「見沼代用水路」を開削し、見沼溜井は「見沼田んぼ」になります。次に代用水路と芝川が近い八丁堤を開削し「見沼通船堀」を造りました。通船堀は東縁と西縁と分かれて掘削しました。代用水路と芝川の高低差が3mあったので、東西2ヶ所ずつの関(閘門)を設けて水位を調節し、船を通しました。この通船堀はビックリするぐらい狭い川で、ここに関があったとは思えませんでした。実際閘門が再現されているのを見て江戸時代の技術に感慨に耽りました。現在、見沼通船堀・閘門開閉実演が年1回開催されます(実施日時は見沼通船堀・閘門開閉実演パンフレットを確認)



見沼通船堀西縁 一の関

参考資料：「国指定史跡・見沼通船堀」さいたま市教育委員会  
「見沼の移り変わり」さいたま市立浦和博物館  
「見沼田んぼ」さいたま市HP



(文と写真 江東区文化観光ガイド 岩渕 和恵)

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内(10時~16時)およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー(1時間程度、11時・14時出発)を行っています。※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

※訂正とお詫び  
モダン館ボランティアガイドだより  
140号の「砂町今昔」右側11行目  
誤：火葬場は大正の頃には  
正：火葬場は昭和40年頃には



## 貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

### ◆会議室 (20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

### ◆多目的スペース (80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、落語会等



多目的スペース



会議室

※料金・ご予約の詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

## ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています



きゅうりやセロリと相性抜群！

ちくま味噌  
カシみそ 700円(税別)

当館は全て現金のみです

## 百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒー各種をご提供しております  
日替わりホットコーヒーと  
モダン館ブレンド (しっかり・すっきり)、  
さらに夏季限定「ひやし」  
をご用意

まちあるきの休憩時や  
会社のお昼休み中に  
どうぞ



## 開館日および開館時間

10:00-18:00

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)



「深川東京モダン館だより」第156号(2026年7月16日)  
発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館  
〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15  
TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632  
Mail info@fukagawatokyo.com  
ホームページ www.fukagawatokyo.com

